

平成 27 年産 紀南の梅産地情報

2015/01/29

1. 今年産の梅の開花は、早いところでチラホラ開き始めているが、主力南高の開花始めは2月上旬頃、満開期は平年並の2月中旬からと予想している。



紀州田辺梅林は、1月31日（土）から開園する。

(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年	平年 (H17~26)	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
小梅	開花始め	2/5~7	2/23~24	2/2~3	2/1~2
	満開期	2/14~16	3/1~3	2/7~8	2/10~11
	開花終期	2/25~27	3/7~9	2/26~27	2/27~3/1
	開花期間	22 日	16 日	26 日	29 日
古城	開花始め	2/14~15	2/27~28	2/7~8	2/11~12
	満開期	2/22~24	3/3~4	2/17~18	2/22~23
	開花終期	3/5~6	3/12~13	3/9~10	3/5~6
	開花期間	21 日	16 日	32 日	24 日
南高	開花始め	2/5~7	2/23~24	2/2~3	2/3~4
	満開期	2/13~16	2/29~3/2	2/6~7	2/11~12
	開花終期	2/25~27	3/6~8	2/26~27	2/27~28
	開花期間	23 日	15 日	26 日	26 日
作柄		開花期間短い 低温、降雨 不作	早場平年並み 遅場着果過多 豊作	低温生育遅れ 5月以降回復 豊作	

2. 1月26日の着蕾調査によると、1年枝100節当たり着蕾数は、南高・小梅では前年・平年並み、古城は前年並みで、平年よりやや多かった。

但し、園地・品種によっては、樹体の弱りや枯れ枝の発生が見られるため、現在、枯れ枝の除去や土づくり等による樹勢回復を啓発している。

基準園の着蕾数（1年枝100節当たりの平均着蕾数）

品種 \ 年	平成 27 年	平成 26 年	平年	前年比	平年比
小梅	90.4	94.0	91.4	96%	99%
古城	99.2	91.4	88.9	109%	112%
南高	62.0	66.6	58.6	93%	106%

3. 今年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。